

徳永しんいち

東成区神路1丁目2番10号 発行責任者：徳永慎市



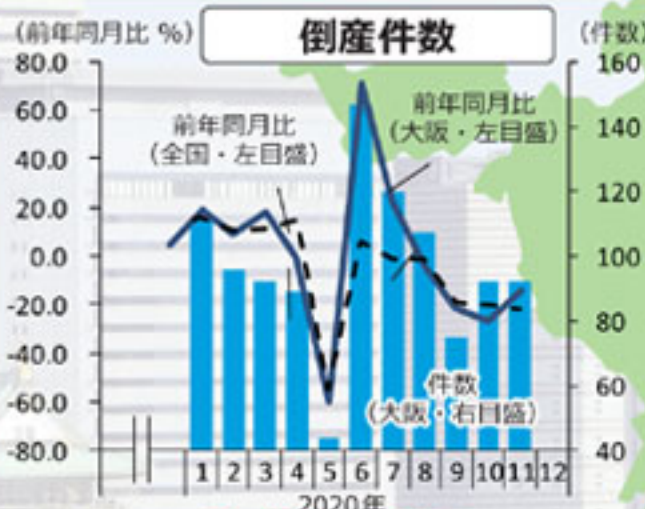
大阪府議会レポート

9月定例会で質問しました

- ・障がい者職業訓練について
- ・新エネルギー産業振興にかかる施策効果について
- ・商店街感染症対策等支援事業について
- ・特区の推進について
- ・スタートアップ支援の現状と目標について
- ・商工労働部の予算について

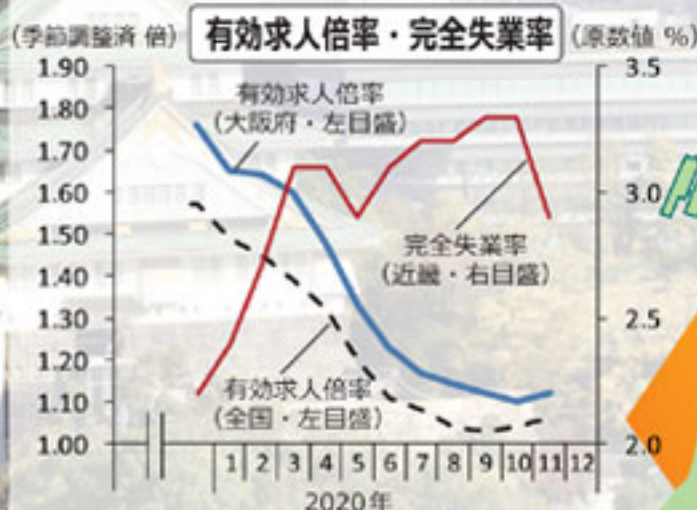
ぜひ動画をご覧ください

<https://youtu.be/rqEKgQ4yz5M>



助成金で足踏み！

※出所：東京商工リサーチ「倒産月報」



失業率急上昇、求人倍率急落！

※出所：厚生労働省「一般職業紹介状況」、総務省統計局「労働力調査」

苦境の大阪経済 立て直しが急務

次代の大阪経済成長のカギ

2024 年度以降も見据え、スタートアップが生み出すイノベーションを府全域に波及させる取り組みが重要



「大阪・関西万博」や「うめきた2期」、中之島の「未来医療国際拠点」など、国内外の企業や人を呼び込むビッグプロジェクトは、大阪の拠点都市形成に大きく寄与するはず。資金調達など大阪のスタートアップが抱える課題解決に向けて金融機関、大学、支援機

関などコンソーシアムの構成団体との連携強化により、相乗効果が発揮されるよう取り組んでいくことが期待されます。



商店街の活性化と需要喚起

単年度の施策ではなく、with・アフターコロナを念頭に置いた対策と、複数年にわたる継続的な需要喚起策が必要

商店街は買い物の場だけでなく、地域の安全・安心の一端を担う大切な社会インフラであり、地域においてなくてはならないものです。感染症の影響が今年度で終わるとは考えにくい。経済活動との両輪を回していくうえで、継続的に今後の需要喚起の取り組みをしつ

かりと進めていく必要があると考えます。国には「GoTo 商店街事業」の延長や後継事業の実施を、様々な機会を通じて働きかけていく必要があります。



大阪市存続！ 大阪都構想否決！

大阪市の存続 or 廃止を懸けた、大阪都構想が 11 月 1 日行われた住民投票で、賛成 67 万 5829 票 (49.37%)、反対 69 万 2996 票 (50.63%) という僅差で再度否決され、大阪市の存続が決まりました。

この結果、これからは反対された方の大阪市を良くして欲しいという思い、賛成された方の改革して欲しいという思いを受け止めて、責任をもって取り組んでいきます。

大阪城東部地区のまちづくりの方向性(案)【概要】

ゾーニングイメージ

『イノベーション・コアゾーン』

国際色ある業務・商業・宿泊・居住などの多様な交流・連携機能等を確保してイノベーションの誘発を図る。

『親水空間+立体活用ゾーン』

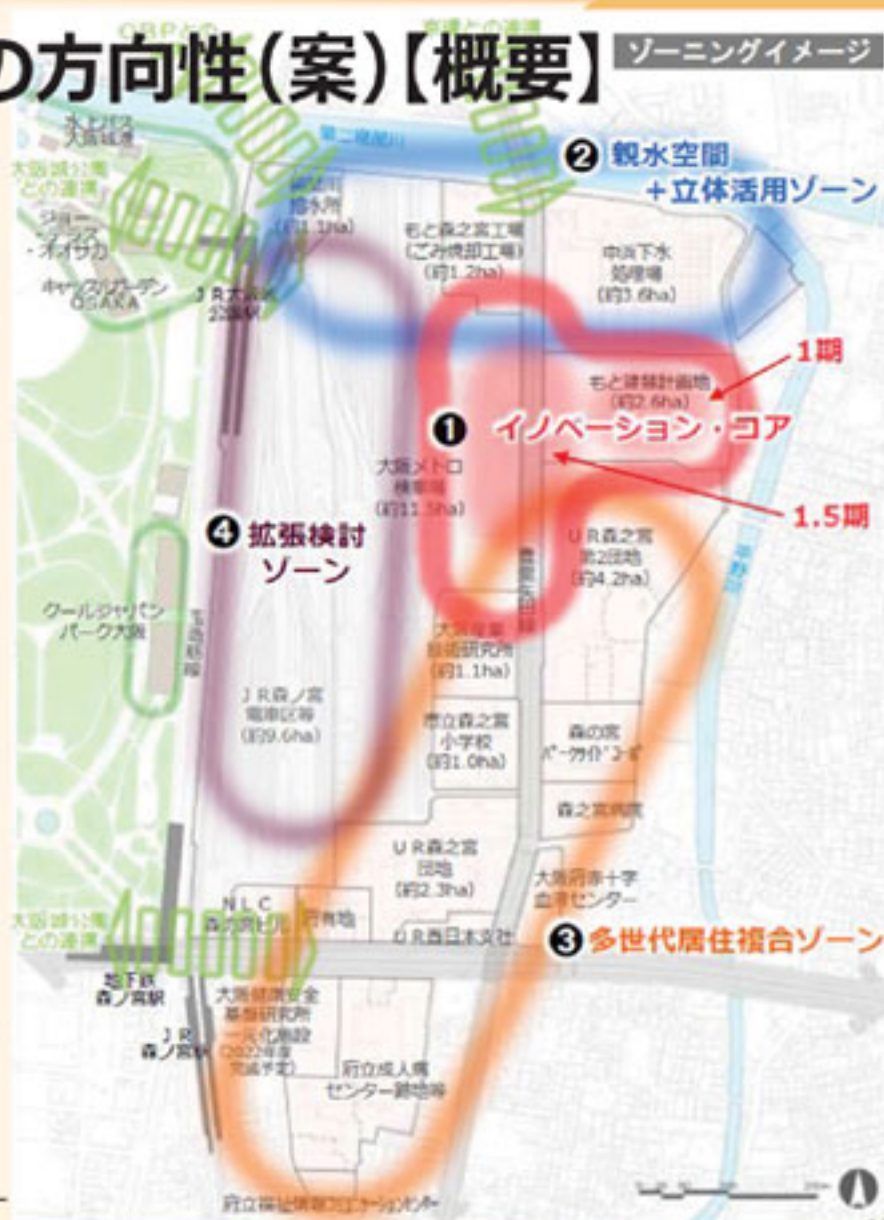
河川との親水性や大阪城公園との一体性を図る。

『多世代居住複合ゾーン』

多様な世代が安心して住み続けられる住環境の実現を図る。

『拡張検討ゾーン』

鉄道施設として継続利用し、土地利用転換等も検討する。



この度、老朽化に伴う建物の取り壊しで神路3丁目にありました徳永倶楽部を移転する運びとなりました。1月中旬より右記の場所で始めますので、お立ち寄りください。7年間本当に有難うございました。



徳永倶楽部移転のお知らせ 徳永慎市事務所



徳永慎市プロフィール

昭和41年東成区生まれ。大阪市立宝永小学校・東陽中学・府立高津高校を経て、兵庫県立神戸商科大学卒。平成19年より大阪府議会議員(3期)。現在、府議会商工労働委員会所属。自由民主党東成支部長、自由民主党大阪府連政務調査会長代理。

徳永しんいち事務所

大阪市東成区神路 1-2-10 Tel.06-6976-1313

詳しくは、ホームページをご覧ください。▶



<http://徳永しんいち.com>
徳永しんいち 検索



<https://www.facebook.com/tokunaga.shinichi>